



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 パンチ工業株式会社

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/companyinfo/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武田 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務本部長 (氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5460-8237

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	25,315	18.2	1,496	79.9	1,402	93.5	1,080	128.7
26年3月期第3四半期	21,412	14.7	831	48.2	724	35.6	472	41.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,410百万円 (19.1%) 26年3月期第3四半期 1,184百万円 (220.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	120.57	—
26年3月期第3四半期	66.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	26,431	—	10,643	—	—	40.2
26年3月期	24,471	—	9,362	—	—	38.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 10,637百万円 26年3月期 9,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,040	15.6	1,711	47.3	1,600	52.8	1,134	57.3	126.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成27年2月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	8,961,200 株	26年3月期	8,961,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	— 株	26年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	8,961,200 株	26年3月期3Q	7,150,000 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では回復基調を維持、欧州は底這い、中国は7%前後の安定成長と、総じて、勢いには欠けるものの緩やかな成長が続いております。また、国内においては個人消費に弱さがみられたものの、設備投資の増加等もあり、緩やかな回復基調が続いております。

このような環境の中で当社グループは、グローバル化及び新市場・新分野への展開を積極的に進めるとともに、持続的な原価低減を推進することで、業績の確保に努めてまいりました。

国内では家電・精密機器が堅調に推移したことや産業機械が回復したことで、前年同期を上回る売上となりました。中国でも自動車、電子部品・半導体が堅調で、前年同期を上回る売上を確保することができました。また、2013年8月に完全子会社化したPUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD. (マレーシアパンチ) 及び同社の子会社の実績が加味され、東南アジア及び欧州への売上も拡大しました。

この結果、国内売上高は11,333百万円、海外売上高は13,982百万円となり、連結売上高25,315百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

利益面につきましては、売上増、仕入れコストの低減、工場の稼働アップによる原価率の低減に加えて、単体収益体質改革活動の成果もあり、営業利益は1,496百万円（前年同期比79.9%増）、経常利益は1,402百万円（前年同期比93.5%増）、四半期純利益は1,080百万円（前年同期比128.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は26,431百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し1,959百万円の増加となりました。これは、主として売上債権の増加によるものであります。

総負債は15,787百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し678百万円の増加となりました。これは、主として支払債務の増加によるものであります。

純資産は10,643百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し1,280百万円の増加となりました。これは、主として四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年3月期の通期の連結業績の予想につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり、国内市場、中国市場ともに、足下の情勢が順調に推移していることから、連結売上高は従来予想を上回る見込みとなりました。また、利益面でも増益基調を維持し、営業利益、経常利益、当期純利益とも予想から大幅な増益となる見込みとなりました。

以上のことから、2014年8月8日に公表しました2015年3月期通期の業績予想を次のように修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2015年3月期通期 連結業績予想	34,040百万円	1,711百万円	1,600百万円	1,134百万円	126円55銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が112,203千円減少し、利益剰余金が72,517千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2014年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,915	1,886,216
受取手形及び売掛金	9,433,182	10,097,525
商品及び製品	1,820,365	1,873,636
仕掛品	395,010	422,123
原材料及び貯蔵品	1,125,738	1,274,632
その他	481,207	1,057,329
貸倒引当金	△115,410	△92,399
流動資産合計	14,668,009	16,519,063
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,933,709	5,033,523
減価償却累計額	△2,838,605	△2,984,915
建物及び構築物(純額)	2,095,104	2,048,608
機械装置及び運搬具	11,695,351	12,591,817
減価償却累計額	△7,765,290	△8,346,091
機械装置及び運搬具(純額)	3,930,061	4,245,726
工具、器具及び備品	1,695,291	1,720,974
減価償却累計額	△1,397,443	△1,373,064
工具、器具及び備品(純額)	297,847	347,910
土地	831,658	834,150
リース資産	529,315	360,520
減価償却累計額	△104,877	△100,305
リース資産(純額)	424,437	260,215
建設仮勘定	32,877	148,788
有形固定資産合計	7,611,987	7,885,399
無形固定資産		
のれん	913,697	878,370
その他	885,791	866,696
無形固定資産合計	1,799,489	1,745,067
投資その他の資産		
その他	487,134	475,093
貸倒引当金	△95,205	△193,612
投資その他の資産合計	391,928	281,480
固定資産合計	9,803,405	9,911,947
資産合計	24,471,415	26,431,010

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2014年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,377,603	3,583,603
設備関係支払手形	48,721	413,331
短期借入金	4,331,120	4,877,994
1年内返済予定の長期借入金	972,392	742,587
未払法人税等	145,061	173,112
賞与引当金	359,822	562,249
土壤汚染対策費用引当金	260,065	295,065
その他	1,877,570	1,722,885
流動負債合計	11,372,356	12,370,830
固定負債		
長期借入金	2,440,447	2,439,620
退職給付に係る負債	737,638	538,405
その他	558,019	438,244
固定負債合計	3,736,106	3,416,270
負債合計	15,108,462	15,787,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571,540	1,571,540
資本剰余金	1,300,540	1,300,540
利益剰余金	5,096,204	6,047,549
株主資本合計	7,968,285	8,919,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362	1,641
為替換算調整勘定	1,432,007	1,702,064
退職給付に係る調整累計額	△47,720	14,559
その他の包括利益累計額合計	1,385,649	1,718,265
少数株主持分	9,017	6,013
純資産合計	9,362,952	10,643,909
負債純資産合計	24,471,415	26,431,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)
売上高	21,412,186	25,315,410
売上原価	15,848,659	18,273,826
売上総利益	5,563,527	7,041,584
販売費及び一般管理費	4,731,894	5,545,111
営業利益	831,633	1,496,473
営業外収益		
受取利息	11,371	10,196
作業くず売却益	16,201	23,126
その他	38,787	38,304
営業外収益合計	66,360	71,626
営業外費用		
支払利息	102,171	86,335
土壤汚染対策費用引当金繰入額	30,000	35,000
その他	40,934	44,438
営業外費用合計	173,106	165,773
経常利益	724,887	1,402,326
特別利益		
固定資産売却益	3,087	5,241
特別利益合計	3,087	5,241
特別損失		
固定資産除売却損	9,257	5,709
段階取得に係る差損	38,026	—
特別損失合計	47,284	5,709
税金等調整前四半期純利益	680,690	1,401,857
法人税、住民税及び事業税	206,442	330,860
法人税等調整額	1,876	△6,131
法人税等合計	208,319	324,729
少数株主損益調整前四半期純利益	472,371	1,077,128
少数株主損失(△)	—	△3,326
四半期純利益	472,371	1,080,454

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	472,371	1,077,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,843	279
為替換算調整勘定	731,570	270,379
退職給付に係る調整額	—	62,280
その他の包括利益合計	711,727	332,938
四半期包括利益	1,184,098	1,410,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,184,098	1,413,070
少数株主に係る四半期包括利益	—	△3,004

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。